　【様式１】

受 付 番 号

平成26年度産学官連携推進ネットワーク形成事業提案書

（事業戦略の構築検討プロジェクト）【２次募集】

平成26年　　月　　日

株式会社　沖縄ＴＬＯ

代表取締役社長　玉城　昇　殿

提案企業名

代表者役職名

代表者氏名 　印

平成26年度産学官連携推進ネットワーク形成事業（事業戦略の構築検討プロジェクト）【２次募集】について、以下のとおり関係書類を添えて提案いたします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| プロジェクト  テーマ名 |  | | | |
| 提案企業名 | (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 企業名 |  | | |
| 住所 | 〒 | | |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 連絡担当者  　 職・氏名 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |
| 申請状況 | * **青字は削除して記入してください。** * 本研究内容と類似のテーマで、過去に本事業に申請している場合は、「申請年度」、「テーマ名」を記入してください。 * 共同体参画機関が、他制度で継続中若しくは申請中（申請予定も含む）のプロジェクトについて、その助成制度名、テーマ名、関係省庁等名、実施期間、助成金の額、本提案との相違点を記入してください。 * なお、ここでいう他制度とは、沖縄県、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省やそれらの外郭機関(ＪＳＴ、ＮＥＤＯ等)などが実施している公募型の助成制度が対象となります。 * 万が一正しい報告が行われなかった場合や記載漏れが判明した場合は、審査において不利になることがありますのでご留意ください。 | | | |

【様式２】

プロジェクト概要書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| テーマ |  | | | |
| 産 | ○○社、○○社（東京）、○○社  （※主要組織から順に記述してください） | 学  官 | ○○大学○○学部○○学科  県○○研究所、○○総合研究所（大阪） | |
| 総事業費 | ○,○○○,○○○円 | うちプロジェクト支援費 | | ○,○○○,○○○円 |
| プロジェクトの目的（背景・課題） | ＜記入例＞  背景　（○○は、○○のため、○○が期待されている。）　課題　（しかしながら、○○が課題となっている。／○○が求められている。）　研究開発要素　（この課題解決に向け、○○を解明するとともに、○○を○○する技術を確立しなければならない。）　新製品・新サービス等　（産学連携よる研究課題解決の取り組みにより、○○の特長を有する○○の実現が可能となる。）　マーケティング調査（そこで、○○の研究開発による事業化に向け、○○の市場における○○のニーズや競合商品等を調査し、マーケティング・ミックス戦略及び事業戦略等を検討する。）　効果　（これらを事前に検討することにより、○○の研究要素も含めた解決すべき課題の明確化が図れるとともに、市場ニーズを踏まえた○○の開発が可能となり、市場投入までのコストや時間を軽減できスムーズな事業化が期待できる。） | | | |
| プロジェクト内容の概要 | ※今回のプロジェクトの概要について、公募要領に記載されている審査基準（事業化方向性、研究要素、地域振興に関する評価）を参考にして、わかりやすくアピールしてください。 | | | |

※上記（本ページ）は**１枚以内**でご記入ください（**２枚以上は不可**）。枠の大きさは適宜修正してください。

※総事業費及びプロジェクト支援費は様式５から転記してください。

**１．実現しようとする新製品・新サービス等について、現在検討している内容（仮説）を詳細に記述してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 想定している新製品・新サービス等の事業化方向性  ※上記の表は必要に応じて追加してください（枚数制限なし）。枠の大きさは適宜修正してください。 | マーケティング  ・コンセプト | ※現在考えている新製品・新サービス等は、誰の（顧客セグメント）どのようなニーズを満たすものなのか（価値提案）を記述して下さい。また、競合商品との差別化要素を踏まえた、ターゲット市場におけるポジショニングについても記載してください。 |
| 製　品 | ※現在考えている新製品・新サービス等で顧客ニーズを満たすために、製品仕様やサービス内容をどのように考えているのか記述して下さい。 |
| 価　格 | ※現在考えている新製品・新サービス等の価格設定について、コスト等の根拠も含め記述してください。 |
| 流　通 | ※現在考えている新製品・新サービス等は、どのような流通経路・チャネルを通して、どこで販売することを想定しているか記述してください。 |
| プロモーション | ※現在考えている新製品・新サービス等の販売展開に向け、広告・宣伝・パブリシティ等を活用し、どのような販売促進活動を行うことを考えているか記述してください。 |
| その他 | ※現在考えている新製品・新サービス等について、競合商品や競合するサービス、代替品の状況や、参入予定の市場規模や市場動向等について記述してください。 |

※上記の表は必要に応じて追加してください（枚数制限なし）。枠の大きさは適宜修正してください。

**２．実現しようとする新製品・新サービス等について、現在検討している内容（仮説）の検証、及び事業戦略の構築に向け検討しなければ課題について記述してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 検討課題 | ①  ②  ③  ・  ・ |

※上記の枠の大きさは適宜修正してください（枚数制限なし）。

**３． ２．実現しようとする新製品・新サービス等の検討課題に対する取り組み内容について、できる限り詳しく記述してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施計画 | サブテーマ① | ※仮説を検証し事業戦略を構築する上で、詳細検討しなければならない課題をサブテーマとして設定してください。 |
| 課題の解決方法 | ※サブテーマのもと、課題解決に向けた具体的な取り組み内容について、手法や作業工程、体制等を記述してください。 |
| 期待される効果 | ※今回の課題解決に向けた取り組みによって、何をどこまで達成できるのか等について記述してください。 |
| 主な実施機関 | ※取り組む機関名を記述してください。 |
| サブテーマ② |  |
| 課題の解決方法 |  |
| 期待される効果 |  |
| 主な実施機関 |  |
| サブテーマ③ |  |
| 課題の解決方法 |  |
| 期待される効果 |  |
| 主な実施機関 |  |

※サブテーマは必要に応じて追加してください（枚数制限なし）。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式３】

プロジェクト実施概要図

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト  テーマ名 |  |
| ※共同体参画機関の役割分担、実施内容の枠組み等をわかりやすく図でまとめてください。 | |

※枠の大きさは適宜修正してください。

【様式４】

スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| プロジェクトテーマ名： | | | | | | | |
| 年　　度 | | 平成26年度 | | | | | |
| サブテーマ名  及び 実施機関 | 検討課題 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
| サブテーマ①  「○○のコンセプトの検討」  実施機関：株式会社○○ | ○○のターゲット顧客の顕在化  □□市場の現況調査  ○○の市場でのポジショニング決定 | ○○の市場でのポジショニング決定  □□市場の現況調査  ○○のターゲット顧客の顕在化 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

※プロジェクトのスタートは９月上旬を予定しています。

※上記の表は必要に応じて追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

【様式５】

積　算　書

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクトテーマ名 |  |
| 提案企業名 |  |

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 見積金額 | 積算内訳 |
| Ⅰ．消耗品その他の経費 | ×，××× |  |
| ①消耗品費 | ××× | ・競合商品購入費　△，△△△円 |
| ②旅費・交通費 | ××× | ・○○に関する旅費  △△，△△△円×○人×△回  ＝×××，×××円（東京～沖縄） |
| ③その他特別費 | ××× | ・展示会参加費（○○開発展）  □，□□□円×○回＝××，×××円 |
|  |  | ・アドバイザー謝金  □□，□□□円×○回＝××，×××円 |
| Ⅱ．委託費 | ××，××× |  |
| １．○○大学▲▲学部（□□教授）  ①消耗品費  ②旅費・交通費  ③その他特別費 | ×××  ×××  ××× | （上記Ⅰ．と同様に記入） |
| ２．○×株式会社  ①消耗品費  ②旅費・交通費  ③その他特別費 | ×××  ×××  ××× |  |
| Ⅰ、Ⅱ合計 | ×，××× | ※各項目の消費税を除いた額の総額を記入 |
| Ⅲ．消費税及び地方消費税 | ×，××× |  |
| 総 事 業 費 | ××,××× | うち研究開発支援費　　　　××,×××円  （総事業費の2/3上限　100万円） |
| 自己負担額　　　　　　　　　　××,×××円  （総事業費の1/3） |

※公募要領「５．事業費の積算書作成について」を参照の上、記入してください。

※必要に応じて枠は追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

**＜提出書類チェックシート＞**

※提出漏れがないかチェックを入れ、同封して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト  テーマ名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック欄 | 提出書類 | 内容 |
| □正本１部  □副本10部 | ①提案書一式  【様式１】平成26年度産学官連携推進ネットワーク形成事業提案書  【様式２】プロジェクト概要書  【様式３】プロジェクト実施概要図  【様式４】スケジュール  【様式５】積算書 | 正本：押印あり･カラー片面印刷･クリップ止め (ホッチキス止め不可)  副本：両面カラー印刷  (本文がモノクロであれば、押印部分含めてモノクロ印刷可) |
| □コピー　11部 | ②定款  （提案する共同体参画企業の全て） | ・提案企業・協力企業の全て |
| □コピー　11部 | ③決算報告書  （提案する共同体参画企業の全て、直近1期分） | ・提案企業・協力企業すべて  ・直近１期分の貸借対照表、損益計算書 |
| □11部 | ④参考資料  （会社案内・商品パンフレット等） | ・提案企業・協力企業すべて  ・会社案内、自社商品・研究開発紹介資料、新聞記事等 |

※提出書類に不備のある場合、審査対象とならないことがありますのでご注意ください。

※提出書類は審査、契約、管理、確定、精算といった一連の業務遂行のためのみ利用し、提案者の秘密は保持します。

※提出書類の返却はいたしませんので、必ず、正本の控えを保管してください。

提案書類提出および問い合わせ先

株式会社　沖縄ＴＬＯ

平成26年度

産官学連携推進ネットワーク形成事業　事務局

（担当：照屋、大井、廣瀬、大城）

〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地

国立大学法人琉球大学　産学官連携推進機構棟内３Ｆ

TEL：098-895-1701　FAX：098-895-1703

E-mail：network@okinawa-tlo.com

HP：http://www.okinawa-tlo.com/